

令和5年度 2学年 T-time テーマ検討会+大学模擬授業要項（生徒用）

- 1 日 時 令和5年11月16日（木） 5～6校時 13:45～15:45
- 2 場 所 2学年各教室、9選、第2会議室（講師控室）
- 3 目 的 地域課題研究各チームが研究企画書の発表を行い、研究テーマや研究手法、今後の研究の方向性などを、大学の先生方から助言をいただき、検討するもの。また、講師の先生方から、研究とはどのように行っていくのか、研究テーマの設定から、どのような手法によって、いかに結論を導くのかを、専門研究分野の模擬授業を行っていただくことで、今後の課題研究の活動に資するものにする。
- 4 時 程 ***朝 SHR で概略説明、ワークシート&アンケート用紙配布**

13:30～移動開始 iPadの準備、生徒は各会場に移動開始、チーム毎で着席
***講師の先生の座席・司会の座席を設営（教室前方）**
***予鈴後に、司会の1名が第2会議室へ迎えに行く。**
***各チームがiPadで、研究企画書をミラーリング、操作確認**

13:45～ 開会行事、講師紹介（各会場の司会：**U&T委員**）
～14:40 発表は**各班5分間×最大～8回転**
（発表は2分以上3分以内で+質疑応答は発表終了したチームが必ず1つ+先生のコメント1分程度適宜調整あり）

発表順は番号順、時間調整注意、時間があれば全体を通してまとめのコメントを

すべての発表終了後、生徒は各班の発表を審査&Formsで入力します

<休憩10分> ***講師の先生のパソコンの接続確認**

14:50頃～ 模擬授業（各会場の司会：U&T委員）
～**15:40** **授業・質疑応答含めて15:40までに確実に終了**

各自教室へ移動、委員は後片付け
iPad格納

15:45 SHR
→各教室で、ワークシート&アンケート記入（ライセンス用）
回収後（担任→日野）

5 講師の先生方

会場	講師の先生	演題	人数 (T数)	その他 電子黒板用品	担当者 UT 委員
2-1 教育部	宮城教育大 内山 哲治 先生 うちやま てつじ	『研究』ってなんだ？	37人 (8班)	ノートパソコン 講師持参	・各担当
2-2 経産部 ①	宮城大 高山 純人 先生 たかやま すみと	「偏差値75未満に価値はあるのか」	37人 (8班)	ノートパソコン 講師持参	・各担当
2-3 経産部 ②	宮城大 石内 鉄平 先生 いしうち てっぺい	「地域を対象とした課題探求(研究)手法におけるポイント」	36人 (8班)	ノートパソコン 講師持参	・各担当
9選 総務部	宮城学院女子大 佐藤 芳治 先生 さとう よしはる	「地域課題への迫り方～復興まちづくり・防災まちづくりを通じて」	8人 (2班)	ノートパソコン 講師持参	・各担当
2-4 市生部	石巻専修大学 梅山 光広 先生 うめやま みつひろ	「石巻 SDGs 未来都市・将来モビリティ」	25人 (5班)	ノートパソコン 講師持参	・各担当
2-5 企画部	東北学院大 和田 正春 先生 わだ まさはる	『企画』について考える	31人 (7班)	ノートパソコン 講師持参	・各担当
2-6 保福部	東北福祉大 関川 伸哉 先生 せきかわ しんや	「大学での学びと社会福祉」	34人 (8班)	ノートパソコン 講師持参	・各担当
2-7 建設部	東北工業大学 菊田 貴恒 先生 きくた たかつね	「地震に強い、高性能コンクリート材料」	30人 (6班)	ノートパソコン 講師持参	・各担当